

## MuseScore 和音音符の部分的削除方法

今回は楽譜の中に多重音符（和音となっている幾つも重なった音符）がある場合、一つの音だけを取り出し、例えば①自分の歌うパートだけの楽譜に作り替える ②又は自分以外の人が歌うパートの楽譜に作り替え、練習するという場合の音符の部分的削除方法を説明をします。

注) 多重音符とは以下の赤丸で囲んだようなものをさします。

### 楽譜例 1

### 手順

1. 対象の Muse 譜を画面に表示します。 MuseScore を立ち上げる→ファイル→開く→（対象の楽譜のファイル名）を選択し左クリック
2. 以上の操作で上記の楽譜例 1 を開いたとします。赤丸で囲われた部分について、高音部と低音部に分けて楽譜を修正します。
3. 先ず低音部を残した楽譜にするには、高音部の音符を削除します。削除するには、少し面倒ですが、不要な音符にカーソルを当てます。

赤丸で囲ったド#、ミ、ソ#の多重音符のうち

ソ#の音符にカーソルを当てます。すると音符が青色になります。この時点で DEL キーを押します。ソ#が消えます。続けてミの音符も同様に消します。

4. 次に右隣りの音符のミを同じ手順で削除します。この操作をつづけて削除していきま

す。その結果以下のとおり削除できます。

no. 23 Fm Bb7 Eb Eb7  
ever after I'll remember you (コーラス) to your arms

no. 27 Ab F7 Bb7 Bb7 Eb Gm  
some day I'll return to stay till then I remember too

no. 33 Fm Bb7 Eb C7  
every bright start we made wished lit - pon

- 次に削除修正の終わった楽譜の保存が重要となります。保存をしておかなければ、MuseScore を消した場合、一旦修正した楽譜は失われてしまいます。保存の手順は、「ファイル」→「名前を付けて保存」→（ドキュメントホルダーに「新しいフォルダー」→「名称の変更」としホルダー名を入力（MuseScore という名称がおすすめ）ファイル名に後で探しやすい名前を付けて→「OK」をクリック。  
この時元の楽譜のファイル名と同じものを入力すると、誤って元の楽譜を書き換えてしまうので注意が必要です。
- 上記の操作の内、必ず「名前を付けて保存」を、誤って「保存」にしてしまうと、これも元の楽譜が音符を部分削除した新しい楽譜に置き換わりますので要注意です。
- 以上の操作と同様に高音部を残した低音部の楽譜を作成してみてください。

低音部を担当する場合は高音部のみの楽譜を演奏しながら、又高音部を担当場合は低音部のみを聞きながら歌う練習をすれば、実際に歌う時、相手につられにくくなること請け合いです。

以上

（文責：久保田 隆也）